

## 学校評価の結果について

本校では、学校運営や教育活動に関して、目指すべき目標に対する達成状況をチェックし、その改善を図るために学校評価を実施しています。また、結果を公表し、保護者や地域の皆様から理解と参画を得て、連携して学校づくりを進めていきたいと考えています。

今年度は11月に教職員は自己評価として、生徒と保護者の皆様にはアンケートという形で学校評価を実施しました。学校評価アンケートは、「教育活動に関するもの」と「生徒の実態に関するもの」に分かれています。それぞれの項目を4から1までの4段階で評価し、平均値を載せてあります。

### 学校評価アンケートの集計結果

基準 4…良くできている 3…おおむねできている 2…あまりできていない 1…ほとんどできていない

		教育活動に関するもの		教師の評価		生徒の評価		保護者評価	
		R6	R5	R6	R5	R6	R5		
めざす 学校像 1	1	授業の内外で学習規律を身に付けさせる指導体制をとっている。	3.3	3.2	3.6	3.6	3.0	3.0	
	2	道徳や学級指導で、生命を尊重し人を思いやる心を育成している。	3.3	3.1	3.7	3.6	3.1	3.0	
	3	授業や行事で、感動する経験をさせている。	△3.3	2.9	3.2	3.2	3.0	3.0	
	4	生徒の主体性を育てる行事運営により、生徒に達成感を味わわせている。	3.4	3.2	3.5	3.4	3.2	3.2	
	5	自分の健康・安全に関心をもたせ、良い生活習慣を身に付けさせている。	3.1	3.0	3.5	3.4	3.0	3.0	
めざす 学校像 2	1	基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る指導をしている。	3.4	3.4	3.6	3.6	3.1	3.1	
	2	思考力・判断力・表現力を育成する指導をしている。	3.3	3.2	3.6	3.6	2.9	2.9	
	3	個への支援を取り入れた授業や補充学習の体制をとっている。	3.1	3.1	3.2	3.3	2.7	2.7	
	4	家庭学習の習慣を身に付けさせる具体的な指導をしている。	3.0	3.2	3.2	3.3	2.4	2.6	
	5	教育課程を編成し、学習や行事を保障するよう努めている。	3.3	3.3	3.7	3.7	3.1	3.1	
3	1	生徒指導の方針や学習指導・評価について、生徒・保護者に十分説明している。	3.2	3.2	3.8	3.7	2.8	2.7	
	2	学校だより・HP・学年だよりを充実させ、積極的に発信している。	3.4	3.4	3.8	3.8	3.0	3.0	
教師像 1	1	あいさつや声かけなど、積極的に生徒とコミュニケーションを図っている。	3.6	3.6	3.7	3.6	3.1	3.2	
	2	一人一人のよさを見だし、認め、伸ばす生徒理解をしている。	3.4	3.2	3.4	3.3	3.0	2.9	
	3	一人一人が居場所のある学級づくりをし、自己肯定感をもたせている。	3.2	3.2	3.2	3.2	3.0	2.9	
	4	いじめ、不登校、問題行動などの早期発見と迅速な対応をしている。	3.2	3.4	3.4	3.3	3.0	2.9	
	5	生徒との触れ合いを大切にし、教育相談の充実を図っている。	3.4	3.4	3.3	3.3	3.0	2.9	
教師像 2	1	やりがいをもって、自分の分掌に取り組んでいる。	3.2	3.0	*	*	*	*	
	2	目の前の課題に対して、積極的に解決に向けて取り組んでいる。	3.4	3.2	*	*	*	*	
	3	教師間・学年間で積極的にコミュニケーションをとり協力体制を作っている。	3.3	3.3	*	*	*	*	
	4	常に教材研究や指導法の勉強をし、指導力を向上させている。	3.2	3.2	*	*	*	*	
	5	市教研や教育センターの専門研修に積極的に参加し、指導に生かしている。	3.1	3.2	*	*	*	*	
	6	校内研修や学年会などで、知恵を出し合い、お互いを高め合っている。	3.3	3.2	*	*	*	*	
	7	教科等横断的な視点や指導計画（年間・単元・毎週の授業）を見直すなどして、学習や行事を保障するように努めている。	3.0	2.9	*	*	*	*	
教師像 3	1	生徒に寄り添い、話をよく聞き、生徒を大切に生徒指導をしている。	3.4	3.4	3.5	3.4	3.0	3.0	
	2	「だめなものはだめ」「良いことは認める」ぶれない生徒指導をしている。	3.1	3.4	3.7	3.5	3.0	2.9	
	3	保護者と連携を十分にとり、丁寧な対応をしている。	3.3	3.3	*	*	3.0	2.9	

		生徒の実態に関するもの		教師の評価		生徒の評価		保護者評価	
		R6	R5	R6	R5	R6	R5		
生徒像1	1	目標をもち前向きに学校生活を送っている。	3.2	3.0	3.4	3.3	2.9	2.9	
	2	相手の立場や気持ちを思いやり生活している。	3.1	3.1	3.6	3.5	3.1	3.1	
	3	授業や行事で意見や助言をしあうなど、相互に高め合っている。	3.4	3.2	3.4	3.3	3.0	3.0	
	4	ボランティア活動に進んで参加している。	△3.3	2.8	2.7	2.7	2.5	2.5	
生徒像2	1	自分の心や体を大切に考えて生活している。	3.1	3.1	3.4	3.4	3.0	2.9	
	2	大きな声であいさつをしている。	△2.8	2.5	3.1	3.1	2.8	2.7	
	3	そうじに一生懸命取り組んでいる。	△3.1	2.8	3.5	3.5	2.9	3.0	
	4	命あるものを尊重し、身の回りのものを大切にしている。	△3.1	2.7	3.6	3.6	3.0	3.0	
	5	学校のルールを理解し、正しい判断で行動している。	△3.3	2.8	3.6	3.5	3.1	3.1	
	6	落ち着いて授業や学校生活に取り組んでいる。	3.3	3.1	3.6	3.5	3.1	3.1	
	7	係活動などに責任をもって取り組んでいる。	3.4	3.3	3.7	3.7	3.3	3.3	
3	1	部活動に積極的に参加し、体力や技術を向上させている。	△3.5	3.1	3.5	3.5	3.3	3.2	
	2	様々なことに対応できる余裕のある広い心をもっている(キレない折れない)。	△3.0	2.7	3.3	3.4	3.0	3.0	

※ 印\*は、調査していない項目

※ △：0.3ポイント以上の上昇 ▼：0.3ポイント以上の降下

## 【アンケート結果の分析と本校の課題】

令和6年度の学校評価アンケートは、教師と生徒はギガタブ、保護者は携帯連絡メール「すぐーる」を使って回答しました。回答できない項目については無回答を認めました。アンケートに参加した人数の割合は、教師 90.0%、生徒 88.5%、保護者 63.2%でした。昨年度との回答率の比較は、教師・生徒・保護者ともにほぼ同率でした。

学習指導においては、現在も落ち着いて学習に取り組めておりますが、今後もより一層確かな学力の定着を図るため、授業改善を推進していきます。生徒の視点に立ち、生徒がどのように授業を受け止め学んでいるかを意識して、全教職員で共通理解して取り組んでいきます。そして今求められている「個別最適な学び」を実現できるよう、一人一人の学習過程に注目し、自立的な学びができるように指導や支援をしていくことに努めます。

また、日々の学習の中に、意図的に多様な学びの方法（ギガタブや図書資料など）を取り入れていこうと思います。生徒の学習支援となる環境を整えることで、「学び方を選択する力」が一層高まるようにして、家庭学習を進められるように工夫していきます。

生徒の実態に関する評価では、多くの生徒が落ち着いて学校生活を送ることができているようですが、より学校や学級が生徒にとって安全安心で、魅力ある居場所であるように、教職員が生徒の変化やSOSに気付くことができる体制づくりを図っていきます。

今年度は教師が生徒の成長を前向きに捉えた評価が多くなりました。教師が生徒を見る視点や授業や学校生活での関わりに対する意識を変え、多面的に多くの生徒に関わることで、さらに関係を良好に保つとともに、学級や学校での満足感を高めることによって生徒と教師の心が通い合う温かい学校を目指していきたいと考えます。

今年度も学校評価を総括することができました。生徒・保護者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。学校では、学校評価の結果を真摯に受け止め、教育活動の改善に努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。  
(文責 教頭)